

年度	平成16～18年度
----	-----------

**基本目的** 行政機能が高くなる

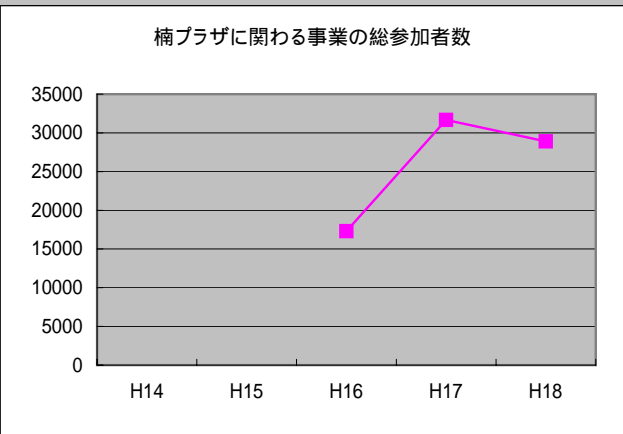
**行動目標** 9-1 社会ニーズに対応した行政運営を行う (所管課名 楠総合支所楠プラザ)

<b>任務</b>	市民が主体となる生涯学習活動を支援する
-----------	---------------------

**任務の成果・活動指標の推移**

**楠プラザに関わる事業の総参加者数**

H14実績	—
H15実績	—
H16実績	17,303人
H17実績	31,666人
H18目標	28,900人



**指標の説明**

市民が主体となる生涯学習活動を支援する指標については、楠プラザに関わる事業の内、代表的な5事業(運動会、文化祭、公民館フェスティバル、図書貸出利用者数、歴史民俗資料館来館者数)の参加者、利用者数を掲げた。(なお、指標は平成14,15年度の実績値は把握していないので、平成16年度以降とした。また平成18年度目標は、平成18年度に体育館の大規模修繕が予定されているため、平成17年度実績を下回っている。)

**任務に対する評価**  
**これまでの取組と成果、手段の妥当性**

**平成16～17年度**  
公民館では、平成17年度は生涯学習の拠点として、7講座を開催した。  
特色ある事業の地区運動会や文化祭等にも支援を行うとともに、合併の取り決めに基づき、住民主体の自主・自立のまちづくりへのスムーズな移行のため各種団体への支援(平成16年度補助金の8割)も行った。  
合併前の公民館図書室の蔵書計画の取組みなど、図書機能の充実を図った。  
小中学生の地域学習の場、生涯学習の場として歴史民俗資料館を開館した。  
各種団体やサークルの成熟度に応じた支援を実施したことにより、運営や事業実施について自主・自立の機運ができた。また図書室利用者も増加するなど、生涯学習の拠点として一定の成果があり、地域社会づくりの活性化が図られた。

**平成18年度**  
公民館事業の多様な講座の開催など充実に努め、生涯学習の拠点としての役割を果たす。  
平成18年度は、引き続き運動会、文化祭等への支援を行うとともに、各種団体への支援(平成16年度補助金の6割)も行う。  
新市建設計画に位置づけされている楠城址周辺整備事業について、地域との協働で整備方針を検討する。

**これからの課題、施策等展開の方向性**

合併による経過措置による各種団体等への補助金が減額され最終的には廃止されることから、地域活動が停滞する恐れがある。  
各種団体の活動に対する自主自立の取り組みがより一層促進されたが、さらにこの意識を高め、住民や各種団体が主体となった活動が積極的にできるように支援を行う。